

日米安全保障条約改定20周年記念

わが国の安全と平和の支柱ともいっ
べき日米安全保障条約が改定されて、
今年にはちょうど二十年目にあたりま
す。わが党が決断した同条約の改定が、
わが国の安全と平和を守り、今日の繁
栄をもたらす基盤となったことは明ら
かであり、その功績は国民が等しく認
めるところです。

思えば、社会党、共産党などの左翼
勢力が当時、同条約の改定によって日
本が戦争に巻き込まれると国民を扇動

し、国会のまわりを数十万人のデモ隊
でとりまいて大混乱におこしいれたこ
とは、なお記憶に新しいものがありま
す。

われわれは、いま日米安全保障条約
改定二十周年を迎えるに当たり、わが
党の判断が正しかったことを再確認す
るとともに、八〇年代へ向かっての新
しい国際情勢に照らし、同条約の意義
を改めて考えるため、ここに一般国民
から広く論文を募ります。

懸賞論文を募集

◇主催 「自由新報」「月刊・自由民主」

◇論題 「日米安全保障条約改定二十年を顧りみて」

◇原稿枚数 四〇〇字詰め原稿用紙二十五枚以内

◇応募資格 年齢、性別、国籍は問いません。論文は未発表の作品に限り、版權はすべて自由民主党に帰属します

◇締切 昭和五十五年七月三十一日

◇賞金 最優秀作品 一点七
十万円
優秀作品 三点 三千
万円

◎…募集要綱…◎

◇審査委員 佳作 五点 十万円
▽委員長 東海大学名
誉教授吉村正氏 ▽委
員 京都大学教授勝田
吉太郎氏、慶応義塾大
学教授神谷不二氏、東
京外国語大学教授中嶋
嶺雄氏、京都産業大学
教授花井等氏

◇発表 八月月中旬。入賞論文は「自由新報」「月刊・自由民主」「二十一世紀への道」に掲載。

◇送付先 〒100東京都千代田区永田町一―一―二三
自由民主党本部「自由新報」懸賞論文係

自由民主党本部「自由新報」懸賞論文係